

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	8,000,000	0	0	8,000,000
小 計	8,000,000	0	0	8,000,000
特定資産 周年行事引当資産	279,734	0	0	279,734
小 計	279,734		0	279,734
合 計	8,279,734	0	0	8,279,734

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財 産 からの 充当額)	(うち一般正味 財 産 からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産 定期預金	8,000,000	0	(8,000,000)	0
小 計	8,000,000	0	(8,000,000)	0
特定資産 周年行事引当資産	279,734	0	(279,734)	0
小 計	279,734	0	(279,734)	0
合 計	8,279,734	0	(8,279,734)	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
構築物（野立看板）	414,750	414,749	1
什器備品	293,544	55,039	238,505
電話加入権	51,928	0	51,928
合計	760,222	469,788	290,434

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
受取県連補助金	高知県連	0	1,115,600	1,115,600	0	一般正味財産
受取全法連補助金	全法連	0	106,000	106,000	0	一般正味財産
受取全法連助成金	全法連	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
受取全法連助成金	全法連	0	5,127,600	5,127,600	0	指定正味財産

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連助成金振替額	5,127,600